

令和 7 年 6 月 1 1 日（水）

第 1 部

- 1 校長 あいさつ
- 2 委嘱状交付
- 3 委員自己紹介
- 4 委員長、副委員長選出

第 2 部

- 5 開会宣言
- 6 学校運営に関する基本的な方針等の説明と承認（「いじめ対策委員会」に関する内容を含む）

（１）令和 7 年度木崎小学校グランドデザインについて

学校教育目標 未来の笑顔のために 自ら学び心豊かでたくましく自律した子どもの育成

（２）学校経営上の重点事項

- ・ 自律した学習者の育成
- ・ 心のサポート体制の確立
- ・ 地域とともにある学校づくりの推進
- ・ 子どもの幸せを保証する教育の実現を目指した教職員一人ひとりの well-being の向上
- ・ 安心・安全な教育環境の整備

（３）令和 7 年度木崎小学校項目別予算執行計画書について

- ・ 修繕や樹木の伐採、剪定については児童や地域の安全を最優先で考え取り組んでいく。
- ・ P T A もベルマークを活用した子ども達の教育環境の充実に協力していきたい。
- ・ 自然災害の他、大規模火災発生時の避難場所としての学校のあり方については、防災課などとも情報共有しながら地域からの要望として伝えていく。

本年度の学校運営に関する基本的な方針等については全会一致で承認

7 熟議

「ありがとう」の気持ちを見える化しよう

「ありがとう」のあふれる学校、地域を目指して

(1) グループ協議

(2) 各グループ協議の発表

- ・「ありがとう」の価値を子ども同士で発表し合い、よさを実感できるとよい。
- ・「ありがとう」の多様な行動のレベルをみんなで話し合う。
- ・学校での取り組みを地域で広める。(自治会や青少年育成会でも既に周知し取り組みを広げている。)
- ・あいさつのできるまち 木崎自治会のスローガンも併せて広めている。
- ・育成会では「ありがとう」を目標にイベントを実施していく。
- ・どういう時に「ありがとう」と言われるとうれしいかアンケートを取ったり、「ありがとう」と言われて嬉しかったエピソードなどをホームページに載せたりして広める。
- ・「ありがとう」と言われる、言う行動は何か、「ありがとう」の価値を代表委員会で話し合う。
- ・ICTを活用することで効率よく、プライバシーも守りながら広めることができる。
- ・ここでの話し合いが波紋のように広がって行くことを期待する。

8 事務連絡

9 閉会宣言